さいたま見沼

よみさんぽ

2025
Vol.55

祝・５周年

未来を拓く
つなぐ・つくるプロジェクト

祝・５周年

未来を拓く
つなぐ・つくるプロジェクト

つなぎ・つくった環（わ）の
広がりに願いを込めて……

５年のあゆみを振り返る

2020年１月に活動を開始した，「未来を拓く　つなぐ・つくるプロジェクト」にとって，2025年は５周年の節目の１年でした．

地域には，障害，高齢，貧困，疾病……さまざまな理由で孤立してしまう人がいます．私たちは，そういう人たちがどこかで誰かと，何らかの形でつながるきっかけを作りたいと，このプロジェクトを立ち上げました．そして，この見沼の自然を大切に，地域に根づいた取り組みにできればと考えました．

私たちは，この５年の間で，地域巡回などのイベントの開催，ヤギの飼育，各地の活動を学んだり……とさまざまに取り組んできました．もちろん，うまくいったことも，うまくいかなかったこともあります．大きな収穫は多くの人や団体の皆さんと出会い，つながることでした．

開催するイベントを毎回楽しみに参加してくださる人，私たちの取り組みを応援してくれる人，イベントに招いてくださる団体やその関係者，取り組みを報告しているこの「よみさんぽ」をご購読くださっている皆さん……．つながってくださった皆さんは私たちの財産です．

これらのつながりが環となって広がり，その環が地域で根を張っていくこと，その根が新しい芽を出し，生長し，花を咲かせ，実をつけ，地域の中で循環していくことを願いながら，私たちにできることに取り組んでいければと思っています．

今号では，つなぐ・つくるプロジェクトの５年のあゆみを皆さんにお伝えします．

この街の"孤立"を少しでも減らせることを願っていろいろな"きっかけ"を地域に

旅するゾウさん

音旅舎
畑奉枝さん

ゾウさんと相思相愛
ゾウさんのオリジナルSONGをつくってくれました。
畑さんの演奏するところにゾウさんあり!

画家HAMUさんが描いた「ゾウさん」の絵に魅せられ、多くの人に知ってもらいたいと始まった「旅するゾウさん」プロジェクト。つなぐ・つくるプロジェクトでも「旅するゾウさん」の旅を応援!! ゾウさんの旅をお手伝いしながら多くの出会いを頂いています。

つなぐ・つくるプロジェクト
ブログ＊旅するゾウさん＊

5年の歩み 年表

2019年
ファイザープログラム
心とからだのヘルスケアに関する市民活動・研究 助成決定!!

2020.1.13
キックオフミーティング
「つなぐ・つくるプロジェクト」始動♪
ワーキンググループを立ち上げ。
「調査研究」「ソーシャルファーム」「情報発信」について検討。

地域巡回事業始動♪
2021.2月
プレ巡回 実施
「旅するゾウさん」初登場!!

地域巡回

拠点1 緑のトラスト1号地
（緑区南部領辻）

拠点2 大宮八幡中学校
（見沼区南中丸）

拠点3 やどかりテラス
（見沼区中川）

拠点4 やどかり情報館
（見沼区深谷）

拠点5
中央薬局
（大宮区大門町）

1年のプレ試行を経て始動した地域巡回。地域に出向き、多くの人たちと出会いつつ地域状況を把握しながら次の活動を考えています

2021・4月
子ヤギ2頭が仲間入り♪
巡回イベントで名付け投票実施！
「喜々（きき）」と「楽々（らら）」に決定！

地域巡回プレ試行YEAR
巡回イベント各所にて試行
なんと!!
9ヶ所 15回実施

見沼の自然とエネルギーを考える
2021.10月～
藤野電力（相模原市）
「ミニ太陽光発電システム」
組立てワークショップに参加
→「みぬま電力」立ち上げ
ミニ太陽光発電システムを作ってみよう!!

さいたま市
桜回廊サポーター登録
クリーンウォークイベント実施
やどかり情報館～見沼弁財天

地域巡回 どんなことやってるの??

☆まちなか保健室☆

看護師、保健師、精神保健福祉士、薬剤師(中央薬剤師さんたちも協力してくれます)など、健康に関する相談に対応します。
遊びに来たついでに気軽にお話しましょう♪

血管年齢、AGE、年齢などの測定ができることもあります。

☆マルシェ(物販)&キッチンカー☆

@プロジェクトで作ったキッチンカー

キッチンカーと物販はそのときどきで内容が変わります。
お楽しみに♪

☆みぬま電力☆

藤野電力とのワークショップでつくったモバイル式太陽光発電システム!!
地域巡回でも"Free charge"コーナー設置しています♪

☆ヤギとの触れ合い☆

どこに行っても人気な2頭のヤギ、喜々と楽々♪
地域巡回では、ヤギと身近にふれあえますよ〜

☆キモチと。☆不用PCの回収

本、DVD、ペットボトルキャップ、不用なPC、タブレットなどの回収を行います♪
回収したものはそれぞれリサイクルされます。

☆緑のトラスト保全地ガイド☆

NPO法人エコ・エコさんによるツアー

地域巡回事業 本格始動♪

ありがとうございました!

リヤカーブ(移動式屋台)製作ワークショップ

山崎工務店さん全面協力!
大工さんが作ってくれたキットを移動式屋台にいただきながら製作♪
エシカルcafeのテラスも端材でキットを作っていただきました♥

地域の新拠点として

2022.10月
さいたま市職員研修センター 図書棟 喫茶室公募に申込み

2022.11月 契約決定☆
2022.12月〜5年契約
準備会議 START☆

2022.12月 キッチンカー製作 製作ワークショップ

製作費用はたくさんの方に割り勘で応援していただきました

SOLAR POWER

FREE CHARAGE

みぬま電力

⇧ 藤野電力（相模原市）でのワークショップの様子

自然エネルギーについて学ぼうと向かったのは相模原市の"藤野電力"。モバイル式太陽光発電システムをつくりました!!
そこに行ったメンバーでみぬま電力を立ち上げ、太陽の力をたくさんの人に知ってもらおうと（控えめに?!）活動しています☆

⇨ 地域巡回での活動。

地域巡回では
"Free Charge"コーナーを
設置!!
コードはご持参くださいね♪

⇨ ソーラーランタンワークショップ。みんなの作品♥

⇨ ソーラーランタンワークショップの様子

太陽の光のエネルギーに触れてもらおうとはじめたソーラーランタンづくりのワークショップ。小さい子どもからお年寄りまで個性あふれるランタンがいっぱい♪

つなぐ・つくるプロジェクト
みぬま電力
詳細は ⇨

2023. 5月
地域新拠点
エシカル cafe としょかんのとなり
OPEN ♪（週3日～START）
2023. 9月～ 週5日営業
START

2023. 9月
キッチンカー
営業許可認可
外販・イベントに
大活躍♪

2024. 7月～
ふらっとヨガ 開催
特別な用意も不要。
気楽にふらっと参加できる
ヨガ。

つなぐ・つくるプロジェクト
地域の拠点として
エシカルcafe としょかんのとなり

週5日 いつでも行ける

目指すのは…
1人ぼっちをつくらない 人と人、人と自然がつながる場

- ☆ 地産地消
- ☆ ウェルフェアトレード フェアトレードの促進
- ☆ こころとからだにやさしい食の提供
- ☆ 人と人、自然、社会がつながるイベントやワークショップの開催

⇦ 喫茶DE エシカルマルシェの様子☆

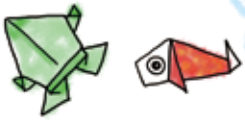
2025年度～「まるマルシェ」も開催（共催）

おりがみタイム

（毎月1回 土曜日 14:00～）
季節にちなんだテーマを設定。
集まった人たちと楽しくおりがみ♥

店内には常時折り紙を設置しています。待ち時間などにもお楽しみ下さい。

貸しだしのご利用も可能です♪



幅広い世代のみなさんが参加されてますよ～

つなぐ・つくるプロジェクト
エシカルcafe としょかんのとなり ⇨

エシカルcafe としょかんのとなり
070-3260-2020／火～土：11:00～16:00
（Last Order 15:45）
＜日・月・祝 休み＞

2024.7月～ としょかんのとなりで おりがみタイム START

2025.1月 つなぐ・つくるプロジェクト 5周年

2025.1月 としょかんのとなりに 本棚 設置

ボクは喜々！
緑の首輪を
つけてるよ
エサはボクが
先だよ!!

ワタシが楽々!!
赤い首輪が目印。
喜々より小さくて
控え目なの

つなぐ・つくるプロジェクトのアイドル☆

「喜々（きき）」と「楽々（らら）」

2021.4月に仲間入りした2頭の子ヤギ。
地域巡回では、会場に出張して、盛り上げてくれます。

緑のトラスト1号地が
1番好きなんだ〜♪

秋から冬は"冬毛"で
モコモコ♪

かわいさ倍増☆

広いところに行くと
たのしくなっちゃって、
一緒に頭突きあそび
始めちゃうんだ!!
けんかじゃないよ〜
ちょっと離れて見てね

ふらっとヨガ

初心者でも、高齢でも、誰でも
"ふらっと(float)"参加できるヨガ♪

こころとからだを
軽えて…

3つの「つ」を目指しています!!

① ヨガを通して心と体の つながり を感じる
② 皆が寄り合う場を つくる
③ それぞれの抱える苦労を持ち寄って
つたえあう 場にしていく

未来を拓く つなぐ・つくるプロジェクト

つながりの輪(わ)を広げるために

つなぐ・つくるプロジェクトでは、いろいろな形で参加していただける形を模索中です。

…そんな皆さんからのお声かけをいただきながら、なかなか活かしきれずもどかしく思いつつ…な今です。
とりあえず…今あるアクセス方法をまとめました。
「参加したいな…」「参加してみようかな?」と思って下さった皆さん、是非以下からプロジェクトにアクセスしてみてください。

■まずは情報がほしいな…

☆公式LINE

or,

☆つなぐ・つくるプロジェクト
ホームページ

■イベントに参加してみようかな?

☆つなぐ・つくるプロジェクト
イベントページ

■エシカルcafeとしょかんのとなりに行ってみよう!!

☆エシカルcafeの最新情報

T.TONARI.CAFE

■資金面で応援!!(寄付)
■空いている時間や得意なことを地域に生かしたい!!(プロボノ,ボランティア)

☆つなぐ・つくるサポート

アクセス、お待ちしています♪

あの街 この街 俊一郎が行く second Vol.49

いくつかの問題

前回までのお話

狭い路地，密集する家屋……住民の暮らしが垣間見える路地での暮らし．大規模災害に備え，地域住民と行政が共同で建て替えを考える「まちづくり」事業に参加することになりました．

その一環として行った街区の建て替え提案ですが，地域住民の反応はいまいち．迎えた住民説明会も重苦しい雰囲気でスタートしました．その後も話し合いは続き，「まちづくり」事業は進展することになったのですが……

その後

やがて設計がまとまり工事発注の目処が立つ頃になると，仮住まい探しが具体的に始まる．公的に決められた補償費を使って，住民が自ら探すことになる．おばちゃんたちの家探しは事業に関わるディベロッパーが担当し，一般的な賃貸情報に彼女たちの条件を満たす物件がみつからず，仮住まい探しは暗礁に乗り上げつつあった．おばちゃんたち，みんな元気だが，実は高齢で一人暮らし．90歳を超える人もいる．子どもたちが居ないわけではないが，お互いに同居は気が進まないようだった．私は，長年の付き合いの地元の不動産会社に相談してみた．すると，行政が提供している見守りサービスに加入すれば，オーナーの理解を得て貸すことができるとのことで，タイミングよく仮住まいをみつけることができた．物件の見学にも付き合ったりしたが，ベランダからの眺望を一緒に眺めたりしながら，家具の配置の相談などをした．

引越し準備

引越し先が決まったので，将来の話が進むようになる．何十年と住んできた家なので，荷物もそれなりにある．思い出の品や嫁入りの時からの食器など．残念だけど，サイズダウンした仮住まいには，それら全ては収まらない．その気持ちを受け止めつつ，新しい家に収まりそうな収納と家財の相談に乗った．そして，引越しで持っていくものや処分を頼むものを仕分ける手伝いをした．路地上の大きな植木は，廃品業者さんも扱ってくれないので，そのようなものは一緒にのこぎりで細かくして普通ゴミに出せるようにしたりした．

明け渡し

引越しを終えた家は，事業組合に明け渡すことになる．事業組合が物件を預かって，マンションが完成したときに，それぞれの権利に応じて割り当てる．明け渡しの日，残置物が無いかを現地で確認する．がらんどうの部屋は，想像以上に傷みが進んでいた．抜けそうな床，害虫のフン，壊れたままになっている水回りなど. 今まで見慣れた家や街並みが消えることはさみしいことだけど，その馴染みの後継の中で，おばちゃんたちも結構限界の中で暮らしてきたんだと実感するような光景だった.

とまつりしゅんいちろう
都祭俊一郎

1975年生まれ，生まれも育ちも，東京の下町.
エンジュの新築の他，保育園や幼稚園の設計（新築及び改修）を複数行う.（写真　新 良太）

貞子さんの芋ようかん
そして化粧ケープ

連載にあたって

誰と何をどう食べてきたかに人は大いに影響を受けています．栄養面はもちろん，満ち足りた気持ち，安心感も「食」を通して得るのではないでしょうか．1971年にやどかりの里（以下「里」）専従職員になった荒田稔さんは，精神科病院から退院してきたメンバー（里の利用者）と共同生活を送る中で，現代の言葉で言えば「食の貧困」に気がつきます．この時から里の活動の底流には「食」が根づいています．「食」から生活や人間をどう捉えるか，壮大なテーマで私の手に余りますが，里で「何を食べたか」を思い出しながら，かつての活動や人々と織りなした日々を振り返っていきます．

一緒に食す喜び

旧大宮市中川の地に３階建て鉄筋の社会復帰施設が竣工した1990年5月，私は初めて里を訪問しました．ランチの時間になるとメンバーも職員も同じ食事をし，連絡会が始まります．浜砂会（里の家族会）が調理した煮魚とほうれん草のおひたしがこの日の献立でした．新しい建物の食堂で温かい食事をみんなで一緒に食す喜びが，会話の端々にあふれているように感じました．厨房は広く一度に大量に調理ができ動線も抜群，その後に懇親会の料理づくりで私も何回かここを使うことになるとは，その時は想像できなかったことです．施設の隣は本館と呼ぶ木造２階建ての民家で，１階は畳敷きで「茶の間」と台所があり家族やメンバーがくつろいでいます．２階が私の職場でここにも台所がありました．当時の中川には３か所に厨房・台所があり，食事やおやつを作ったりお茶の用意をしたりと活動にあわせ自在に使っていたのです．堀之内や南中野や与野に拠点が広がり「食」を中心とした活動に発展するのは少し後のことです．

「舟和」の芋ようかん

私は本館の２階で会計や庶務を担当することになりました．公的な補助金がようやく交付されるようになっても，年間１万円の社団法人の会費が活動を維持する大事な財源だった時代です．

ある日のこと小さな風呂敷包みを手にして会費を納めに来たのは貞子さん．風呂敷を解くと「舟和」の包装紙が現われ，手土産は色あざやかな芋ようかんでした．貞子さんは「新しい職員さんがいらっしゃったと聞きました，どうぞよろしくお願いします，お近づきのしるしです」と新人の私に挨拶されました．

「クチナシ」は入れず自然の発色の芋ようかん

さあ，「お持たせでごめんなさい」と言いながらのお茶の時間です．東京の下町生まれの貞子さんとは「舟和の和菓子」や「上野広小路龜井堂の瓦煎餅」談義がはずみ，楽しい時を過ごしました．貞子さんの丁寧なお茶を飲む所作，手土産を用意し風呂敷に包むというマナーなどから，彼女の「食」や暮らし方は豊かであったことが思料されます．日頃あわただしく雑に暮らしていた私が見習うべきものがたくさんあり，そのひとつが手仕事でした．貞子さんは手先が器用で編み物や刺繍が得意，手芸グループ（ちなみに講師はよみさんぽ53号で紹介した飯田たか枝さん）で活動していました．

私が髪をとかすイメージらしい……by 夫

実は私は貞子さんから柔らかいレモンイエローの布地に花の刺繍のある「化粧ケープ」をプレゼントされているのです．私の母の手芸雑誌には髪をとかす際に肩にかけるケープが作品例で掲載されていました．特に結婚する人へのお祝いとして刺繍をほどこしたケープとそろいの手鏡カバーをセットでプレゼントする特集があった記憶があります．このひとときの会話の中で，私，新婚に見えたのかしら？

（浅見典子）

ビルメンテナンス・不動産管理
建物修繕工事請負・指定管理業務

今日も 明日も そっと。
毎日興業株式会社

〒330-0842
埼玉県さいたま市大宮区浅間町 2-244-1
TEL:0120-156-365
＜受付時間 8:30～17:30＞

スタッフ
募集中！

片柳地区社会福祉協議会

つながりを大切に活動しています

048（686）8601

開設時間

月曜日～金曜日
10時から16時

不用になった パソコンの回収をしています

無料で

古くても
壊れていても
大丈夫です！

デスクトップ パソコン　ノートパソコン　携帯電話 タブレット　ゲーム機 ソフト

＊ AC 電源・キーボード・マウス・ケーブルも回収いたします。

ご自宅へ引き取りに伺います
まずはお問い合わせください

データについて
当事業所ではパソコンやハードディスクの記憶媒体に傷をつけて物理的に破壊します。希望される方には破壊証明書を発行いたします。

パソコン解体の取り組み
ご寄付いただいたパソコン等は、解体・分別により再利用・再資源化されます。障害のある人の仕事づくりになる取り組みです。

ご寄付お問い合わせ先
公益社団法人やどかりの里あゆみ舎

TEL 048－648－2555
mail *ayumisya@yadokarinosato.org*

すべての人々が人間らしく豊かに育ちあえる地域づくりをすすめるために

社会福祉法人 鴻沼福祉会（こうぬまふくしかい）

こころを込めた手づくりの品をぜひ一度お試しください

とうふ屋 一豆（いちず）

TEL 048-854-8000
FAX 048-854-3538
さいたま市中央区上峰2-10-20

つばさ共同作業所とそめや共同作業所が手がける、国産・手づくりにこだわった本格とうふ。
埼玉県産高級大豆「ミヤギシロメ」を100%使用し、オリジナル豆乳も人気です。
大豆本来の濃厚なおいしさとコクを味わえる「りきなべうどん」を食卓に届けします。

きりしきのパン

TEL 048-854-6910
FAX 048-854-6942
さいたま市中央区田宮1-3-15 鴻沼福祉会館内

きりしき共同作業所のパンは安心な小・麦粉にこだわり、原材料に国産小麦粉を使用しています。（一部商品を除く）
職人とともに手がけるパンは、少しまがしい味とさりげなさです。

弁当屋 いちず

TEL・FAX 048-684-1257 さいたま市見沼区染谷2-145

そめや共同作業所のお弁当は手作りにこだわる手づくり弁当です。
野菜をたくさん取り入れ、手が込んでいると女性に大人気です。

鴻沼福祉会から読者の皆様へ

◎鴻沼福祉会では、袋詰め・部品組み立て作業や清掃作業、資源回収など、地域の企業様のニーズに応えるべく様々な仕事を受注しています。働くことをとおして障害のある人がさらに輝けるチャンスを求めて新しい仕事にもチャレンジしつづけています。

障害のある人たちの就労支援、生活支援、相談支援のスタッフを募集しています！ 問い合わせ先：048－854－6890（担当オガワ）

鴻沼福祉会事業所一覧

●本部・事務局 埼玉県さいたま市中央区田宮1-3-15 鴻沼福祉会館内 TEL：048-854-6890 FAX：048-856-0313

はたらく：●つばさ共同作業所（中央区） ●あおば共同作業所（見沼区） ●そめや共同作業所（見沼区） ●きりしき共同作業所（中央区）
くらす：●ほたるがおこしゅ ●ほたるがおこしゅ ●ほたるがおこしゅ ●かえでホーム ●かりんホーム ●ふつばハイツ
●あつまホーム（北区、中央区） ●のぞみホーム（浦和区） ●ひかりホーム（南区）
ささえあう：●中央区障害者生活支援センター来夢 ●地域活動支援センター来夢（北区、中央区）
●浦和区障害者生活支援センター来人（浦和区）

さいたま見沼よみさんぽ

編集後記

表紙のあみぐるみは，緑のトラスト１号地（さいたま市緑区南部領辻）で出会った「ちいさなあみもの屋さんLino Lea」さんの作品です．

つなぐ・つくるプロジェクトのアイドル「喜々と楽々」がモデル．「Lino Lea」さんは，イベント出店やワークショップや編み物教室を開いたり，注文に応じてワンちゃん，猫ちゃんのあみぐるみも制作してくれます．

（表紙写真・Lino Lea，記・編集部）

ちいさなあみもの屋さん　Lino Lea

よみさんぽのあるやどかりの里の事業所

- やどかり情報館　見沼区染谷1177-4
- エンジュ　見沼区南中野286-1
- あゆみ舎　大宮区堀の内1-37　一武ビル1階
- 喫茶ルポーズ　大宮区天沼町1-136-2
- 見沼区障害者生活支援センターやどかり
  見沼区南中野467-1　スガヤハイツ105号
- 大宮区障害者生活支援センターやどかり
  大宮区東町1-141-6　第二吉田ビル1階
- 浦和区障害者生活支援センターやどかり
  浦和区北浦和5-6-7　レジデンス北浦和104
- エシカルCafeとしょかんのとなり
  見沼区堀崎町48-1

よみさんぽバックナンバーはこちらからご覧いただけます

公益社団法人やどかりの里

https://yadokarinosato.org/kouhou/yomisanpo/

さいたま見沼よみさんぽ　第55号

発行　2025年10月

編集　「さいたま見沼よみさんぽ」編集委員会

〒337-0026　さいたま市見沼区染谷1177-4

Tel　048-680-1891　Fax　048-680-1894

E-mail　johokan@yadokarinosato.org

https://yadokarinosato.org/

発行　公益社団法人やどかりの里

理事長　増田一世

facebook

公益社団法人やどかりの里　　やどかり出版

公益社団法人やどかりの里は，この大宮見沼界隈で障害のある人たちとともに地域で生きることを目指して活動を続けています．私たちは長年この地域で活動し，地域の皆さんに支えていただいてきました．

そして，この地域の人々が織りなしてきた歴史・文化，守り育ててきた自然，地域に根づいた事業等々をもっと知りたいと思うようになりました．合わせて，やどかりの里のことも皆さんにもっともっと知っていただきたいと「大宮見沼よみさんぽ」を創刊いたしました．またこの度，広く地域情報をお届けするため「さいたま見沼よみさんぽ」と改題致しました．

「さいたま見沼よみさんぽ」編集委員一同